

(別記様式第 15 号)

## 令和 3 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名

塩尻市

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る 森林づくり	市街地・住宅地における松くい虫被害防除事業
事業費 2,451,785円 (うち支援金: 2,123,000円)		

### 事業目的

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

#### (1) 地域の森林・林業の現状と課題

近接市からの被害南下に伴い松くい虫被害が年々拡大し、平成 29 年度以降は檜川地区を除くすべての地区で被害が発生している。本市では、松枯損木の監視体制を強化し、被害木の早期発見・駆除に取り組むとともに、被害経路として疑われる主要幹線道路沿いの松林を中心に、他樹種への転換を積極的に進めているが、近年では山林のみならず市街地や住宅地における松についても被害が拡大している。

#### (2) 本事業の目的

市街地や住宅地における松くい虫被害木の早期発見・駆除に取り組むことで山林への被害の拡大・蔓延を予防する。

### 事業内容

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

- (1) 実施場所 高度公益機能森林、被害拡大防止森林、地区保全森林及び地区被害拡大防止森林以外の区域
- (2) 対象者 樹木所有者(実施主体 塩尻市)
- (3) 実施方法 地権者からの承諾を受け、松くい虫被害木を伐採し燻蒸処理を行う
- (4) 事業目標及び当年度事業量 伐倒・燻蒸処理量: 35.71m<sup>3</sup>

着工前



完了



## 事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

### (1) 事業実施の効果

市街地や住宅地の松くい虫を早期に発見し駆除することで、山林への被害の拡大・蔓延を予防する。

### (2) 継続性

推進支援金等を活用し、継続的に実施する。

### (3) 普及性

本事業を通して、市民の松くい虫被害に対する問題意識の醸成と被害予防の啓発を推進する。

## 事業の検証及び評価

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

### (1) 目標に対する成果の状況

計36本 35.71m<sup>3</sup>の伐倒・燻蒸処理を実施。

### (2) 課題

- ・被害発生から発見、処理までの時間がかかっていることから、一度被害が出た場所は何本かまとめて被害で出ている傾向にある。
- ・その年にどれだけの被害が発生するのかがよめないため、予算の確保が困難。

### (3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

- ・令和4年度以降も被害が発生した場合は早急に、伐倒燻蒸処理を行う。
- ・被害発見から処理までの時間短縮のため、発注形態の見直しを検討する。

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)